

平成30年 活動基本方針（案）

昨年10月行われた第48回衆議院議員総選挙においては、厳しい激戦の中、全ての選挙区で勝利を収めることが出来た。

これは、県内各地の党员・党友・友好団体の大きな支えの賜である。

本年は来年実施される第19回統一地方選挙および第25回参議院議員通常選挙の必勝態勢を整える極めて重要な1年と位置づける。

そのためには、引き続き強固な組織の構築を図ることは言うまでもない。

有権者の多様な声を聴き、県内の各地域が抱える諸課題に確実に応えるとともに、新たな時代に立ち向かうための、わが党の考えを示し理解を得る活動を展開していく。

さらに、日本のそして滋賀の未来を担う若い世代が政治に関心を持ち、参加しやすい環境を構築するための活動も引き続き展開する。

この様に、今年1年の活動が統一地方選挙ならびに参議院議員選挙を勝ちぬくための最善の策でもある。

9年前、政権を失い「下野」したときの苦い経験を忘れずに、政権復帰の初心に返り、常に「政治は国民のもの」という立党の原点に立って、県民の信頼確保に全力を挙げるとともに、未来に向けた各活動に一丸となって取り組む実行の1年とする。